

令和 年度 給与支払報告書（総括表）

志免町長 殿 令和 年 月 日提出

指 定 番 号

給与の支払期間	令和 年 月分から 月分まで		
給与支払者の 個人番号又は法人番号	フリガナ		
給与支払者の 氏名又は名称	事業種目	受給者員	人
所得税の源泉徴収 をしている事業所 又は事業の名称	フリガナ	報 告 人	特別徴収対象者 人
同上の所在地		普通徴収対象者 (退職者)	人
		普通徴収対象者 (退職者を除く)	人
給与支払者が 法人である場合 の代表者の氏名		報告人員の合計	人
連絡者の氏名、 所属課、係名 及び電話番号	氏名 (電話 )	所 轄 署 名	税務署
関与税理士等の氏名 及び電話番号	氏名 (電話 )	給与の支払方法 及びその期日	
		納入書の送付	必要 ・ 不要

第17号様式記載要領

- この給与支払報告書（以下「報告書」という。）は、地方税法（以下「法」という。）第317条の6第1項又は第3項に規定する給与について使用してください。
- 給与を支払をする者で、給与所得について所得税を源泉徴収する義務のあるものは、次により関係市町村に報告書を提出してください。
  - (イ) 1月1日現在において給与の支払を受けている者 1月31日まで
  - (ロ) 給与の支払を受けている者のうち給与の支払を受けなくなったもの 退職した年の翌年の1月31日まで
- 「指定番号」欄には、提出先の市町村が定める指定番号を記載してください。
- 「給与の支払期間」欄には、「報告人員の合計」欄で計上された人員に給与を支払った期間を記載してください。
- 「給与支払者の個人番号又は法人番号」欄には、給与支払者の個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。以下同じ。）又は法人番号（同条第15項に規定する法人番号をいう。）を記載してください。なお、個人番号を記載する場合は、左側を1文字空けて記載してください。
- 「給与支払者が法人である場合の代表者の氏名」欄には、経理責任者の職氏名を記載してください。給与支払者が国の機関である場合には、国の機関名を記載してください。
- 「連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号」欄には、この報告書について応答する者の氏名、所属課、係名及びその電話番号を記載してください。
- 「関与税理士等の氏名及び電話番号」欄には、税理士等が報告書を作成する場合には、報告書に関する問合せ先となる税理士等の氏名及び電話番号を記載してください。
- 「受給者総人員」欄には、1月1日現在において給与を支払をする事業所、事業所等から給与等の支払を受けている者の総人員を記載してください。
- 「特別徴収対象者」欄には、提出先の市町村に対して「給与支払報告書（個人別明細書）」を提出する者で、特別徴収の対象となるものの人員を記載してください。
- 「普通徴収対象者（退職者）」欄には、提出先の市町村に対して「給与支払報告書（個人別明細書）」を提出する者で、普通徴収の対象となるもののうち退職者の人員を記載してください。
- 「普通徴収対象者（退職者を除く）」欄には、提出先の市町村に対して「給与支払報告書（個人別明細書）」を提出する者で、普通徴収の対象となるもののうち退職者を除いた人員を記載してください。
- 「報告人員の合計」欄には、「特別徴収対象者」欄、「普通徴収対象者（退職者）」欄及び「普通徴収対象者（退職者を除く）」欄の人員の合計を記載してください。
- 「給与の支払方法及びその期日」欄には、月給、週給等及び毎月20日、毎週月曜日等と記載してください。

【提出先】

〒811-2292  
福岡県糟屋郡志免町志免中央1-1-1  
志免町役場 税務課 町民税係  
TEL 092-935-1014

【提出期限】

1月31日

※できるだけ早めにご提出いただきますよう、  
ご協力お願いいたします。

第十七号様式（用紙日本産業企画A5）（第十条関係）

切り取り線

普通徴収申請書（福岡県内市町村用）

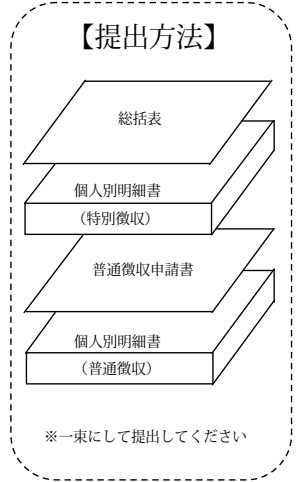
指定番号 \_\_\_\_\_

町長 宛 \_\_\_\_\_

事業所名 \_\_\_\_\_

この申請書以降の者は、下記の理由により特別徴収できないため、普通徴収として申請します。

略号	理 由	人数
A	退職者又は退職予定者（5月末まで）	人
B	給与の支払いがない月がある者	人
C	年間の給与から支払金額が930,000円以下の者	人
D	他の事業主から特別徴収されている者 （乙欄該当者）	人
E	事業専従者（事業主が個人の場合のみ該当）	人
F	給与受給者総数が2人以下 ※全従業員数からA～E該当者を除く人数	人
普通徴収申請書 合計人数		人



◆重要 普通徴収申請書の提出がない場合、特別徴収となります。

- 普通徴収を申請する従業員の方の個人別明細書の摘要欄に、上記略号のA～Fを記入してください。
- F欄の給与受給者総数とは、事業所全体の受給者です。他市町村を含む全従業員数からA～Eに該当する従業員数（他市町村含む）を除いた人数が2人以下の場合、申請できます。ただし、人数はこの申請書を提出する当町に居住する従業員数を記載してください。
- 一人の従業員の方が複数の項目に該当する場合は、略号の上位の項目一つで申請してください。
- 上記要件に該当する従業員の方であっても、特別徴収することができる場合は申請の必要はありません。

※eTAXや光ディスクで給与支払報告書を提出する場合は、個人別明細書に普通徴収のチェックと上記略号を記載してください。この申請書の提出は不要です。